

# 総務企画委員会 所管事務調査の概要（12/13～14実施）

【令和3年12月13日（月）】

## ◆調査箇所：大津留まちづくり協議会（由布市庄内町）

＜概要＞

大津留地域は七つの自治区で構成されており、地域課題の解決を目的に平成29年3月にまちづくり協議会が設立され、おおつる交流センターを活動拠点に様々な活動に取り組んでいる。

おおつるマーケットの開催や健康教室、竹工芸の体験講座といった活動内容や、これまでの活動で見えてきた課題などについて説明を受け、意見交換を行った。



＜主な質疑等＞

- ・買物対策について
- ・自主財源の確保について
- ・協議会設立までの経緯について
- ・協議会の活動のPR方法について

## ◆調査箇所：宝泉寺温泉郷妄想会議（九重町町田）

＜概要＞

宝泉寺温泉郷妄想会議は、令和2年7月の大水害からの復興に向けて、旅館組合や観光協会の若手の経営者が協力してアイデアを出し合いながら、様々な活動に取り組んでいる。

プロジェクトチームの立ち上げや温泉水の活用、被災箇所の復興状況などについて説明を受け、意見交換を行った。



＜主な質疑等＞

- ・プロジェクトチーム立ち上げのきっかけについて
- ・温泉水の特徴について
- ・行政からの補助について

## ◆調査箇所：西部振興局、日田県税事務所

＜概要＞

西部振興局における組織、管内の概況、新型コロナウイルス感染症の防止対策及び管内への影響、防災・災害対応、特定家畜伝染病対策、観光客数の推移、アウトドア観光の推進、新型コロナ対策総合補助金等の活用状況、小規模集落対策等について、日田県税事務所における管内の概況、組織、令和3年度重点実施事項、令和2年度県税決算額、県税調定額、徴収率の推移等についてそれぞれ説明を受け、意見交換を行った。



＜主な質疑等＞

- ・天ヶ瀬温泉の復興状況について
- ・工事の入札状況について
- ・ツールド九州に向けた取組及び観光客対策について
- ・アドベンチャーツーリズムの推進について

【令和3年12月14日（火）】

◆調査箇所：大分県UIJターン拠点施設「dot.」（福岡市中央区大名）

<概要>

dot. は、大分県が設置主体となり、福岡からのUIJターンの支援拠点施設として令和2年6月に開設された。県内企業の魅力等を情報発信するとともに、県内企業とのマッチングを図り、大分県へのUIJターンを促している。

施設の概要や運営状況、イベントや市町村の活用事例、利用者の声等について説明を受け、意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・提携大学及び県内高校との連携について
- ・福岡事務所の役割について
- ・県人会との連携について
- ・法人会員及び企業へのアプローチについて
- ・開設1年における課題について